

# [伊豆稲取] 雛のつるし飾り発祥の地

〈日本三大つるし飾り〉

静岡県  
東伊豆町稲取 「雛のつるし飾り」

福岡県柳川市 「さげもん」

山形県酒田市 「傘福」

伊豆稲取

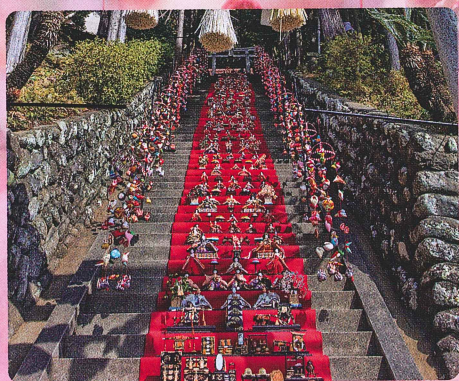
第26回

## 雛のつるし飾りまつり

開催  
期間

2023年 1/20金 ▶ 3/31金

一針一針祈りを込めた  
愛のかたち



すさのお  
素盞鳴神社雛段飾り

2023年 2月18日(土)～3月12日(日)  
10:00～15:00 ※雨天中止



河津桜まつり

2023年  
2月1日(水)～2月28日(火)

同時期  
開催!

新型コロナウイルスの感染状況により、イベントを縮小または中止することがあります。  
最新の状況につきましては、稲取温泉旅館協同組合公式ホームページで情報をご確認ください。

# 雛のつるし飾りまつり

つるし飾りの歴史

雛のつるし飾りの風習は、江戸時代後期の頃を発端とする「稲取独自の伝統の飾りもの」で、その起源は定かではありませんが明治生まれのおばあさんがこどもの頃からつるし飾りがあったと言いますからその歴史はゆうに百年以上を超えるものと思われまします。子や孫の成長を願うやさしい温かい心を込めた稲取独自の風習で、女の子のすこやかな成長を願って手作りされ、意味や決まりごとを守りながらこの町独自の和細工として現在まで受け継がれてきました。

## 雛の館展示会場

■開館期間／令和五年 一月二十日～三月三十一日  
■開館時間／午前九時～午後五時(四時三十分受付終了)

●メイン会場「文化公園雛の館」入館料500円・大型バス不可  
100対展示(約11,000個+6,409個)

雛のつるし飾りの伝統を現代へと伝えるメイン展示会場です。館内のメインとなるジャンボつるし飾り(6,409個)とジャンボ雛壇(17段)は圧巻!端午のつるし飾りや、日本三天つるし飾りと言われている福岡県柳川のさげもん、山形県酒田の傘福も展示しております。

●協賛会場「なぶらとと」入場料100円・大型バス不可  
200対展示(約2,200個) ※期間二月十八日～三月十一日のみ

当館を管理する荒店(あらみせ・屋号)さんが所有する江戸時代の古今雛が展示されています。旧平戸(長崎)藩主松浦家の寿免(すめ)姫が鳥羽藩主稲垣家にお輿入れた際に持参したお道具のお雛様です。

●協賛会場「収穫体験農園ふたつぼり」入場無料・大型バス不可  
18対展示(約1,980個)

稲取の一般民家における飾り方が一番近い形になります。また、東伊豆町天然記念物に指定されている樹齢約200年の大きな鳥の姿をした優美な「風風の松」も御覧頂けます。期間中はみかん狩りが体験できます。(要体験料)

●協賛会場「八幡神社」入場無料・大型バス不可

6対展示(約550個) ※駐車場は東海汽船乗り場の駐車場稲取の総領守社。雛のつるし飾りが飾られる「絵馬殿」は毎年7月の例大祭で子供の三番聖の舞が奉納されます。今年は、稲取高等学校被服食物部の部員が展示をしました。

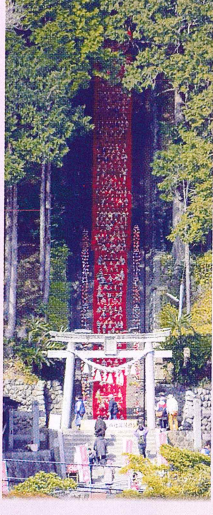
※つるし飾りの展示数は目安です。

## 素盞鳴神社 雛段飾り

■開館期間／令和五年 二月十八日～三月十二日  
■展示時間／午前十時～午後三時(雨天中止)

一六一七年の創立とされる素盞鳴(すさのお)神社。稲取と海を見守るお雛様として、神社の百八十八段の階段に雛人形とつるし飾りを展示します。

雛人形を飾る段数は日本一。壮観の雛段飾りです。



※施設運営管理費として300円のご協力をお願いします。

## 伊豆稲取温泉

## 雛のつるし飾りまつりマップ

至伊豆・熱海

相模湾

至河津

素盞鳴神社

「素盞鳴神社雛段飾り」見学者利用可能駐車場

協賛会場「なぶらとと」

協賛会場「八幡神社」

展示会場「文化公園雛の館」入館料 500円

詳しくは下記QRコードをスマートフォンで読み取り、公式HPまで!

みなみの桜と菜の花まつり [期間: 2月1日～3月10日]

爪木崎水仙まつり [期間: 12月20日～1月31日]

伊豆高原桜まつり ※未定 [期間: 3月中旬～4月上旬]

伊豆大島 椿まつり [期間: 1月29日～3月26日]

### 河津桜まつり

開催期間 令和5年 2月1日(水)～2月28日(火)

満開の河津桜を眺めながら、期間中に各所で行われる様々なイベントをお楽しみください。